学校番号	408

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史探究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「日本史探究」　（東京書籍）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書内容に沿った学習プリントなどを用いて、日本史の基礎的な知識を学ぶ。
・演習問題に関連した小テスト・レポート課題・発表などを複数回行い、知識の定着と評価を行っていく。
・これまでに学習した「歴史」の中で、日本史に重点をおいて、深く学習をしていく科目であり、一年次に学んだ「地理総合」や二年次に学んだ「歴史総合」と関連させ、多岐にわたる内容を学ぶ。
・歴史を原因とした現代の日本や世界の諸地域で課題となっている問題について、ディスカッションなどをおこなって意見を交換し、他者の意見を尊重するとともに自己の考えを主張する力を養う。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・日本史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解を深める。諸資料・史料から日本史に関する様々な情報を調べまとめる技術を身につける。
【思考力、判断力、表現力など】
・日本史の様々な事象や伝統や文化の特色などを学ぶなかで、年代や推移、比較、相互の関連や現代とのつながりなどに着目し、多面的・多角的に考察する力を養う。
【学びに向かう力、人間性など】
・様々な歴史課題を現代の課題として捉えて、生徒自らがレポート・発表・討論などを行い、主体的に考える機会をつくる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日本史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解する。 諸資料・史料から日本史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に着ける。	日本史の事象の意味や意義、伝統と文化の特色等を、時期や年代、推移、比較、相互の関連性や現在とのつながりなどに着目し、多面的・多角的に考察し、歴史にみられる課題を把握し、解決を視野に入れて考察する。 自らが考察、構想したことを効果的に説明し議論する力を身に着ける。	日本史の展開に関わる諸事象について、見通しをもって学習に取り組む。 よりよい社会の実現のために、自身との関わりをふまえて学習をふりかえるとともに、次の学習へのつながりを見出す。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	先史・古代の日本と東アジア	旧石器時代の日本社会 縄文時代の日本社会 弥生時代の日本社会 古墳時代の日本社会	a:先史時代から古代にかけての日本と東アジア諸地域との関係性を理解する。 b:　先史時代から古代にかけての日本の文化や遺跡が現代にどのような繋がりを持つか多面的・多角的に考察する。 c:先史時代から古代にかけての日本史の諸事象について意欲的に学習に取り組んでいる。	定期テスト 小テスト	ふりかえりシート パフォーマンス課題 等	ふりかえりシート パフォーマンス課題
	古代社会の形成と展開	飛鳥時代の日本社会 奈良時代の日本社会 平安時代の日本社会	a:古代の日本の律令制国家の形成について、諸資料・史料を用いて総合的に理解している。 b:古代の律令制国家の特徴や、奈良時代や平安時代の文化の特徴や誕生について多面的・多角的に考察する。 c:日本古代史の諸事象について意欲的に学習に取り組んでいる。	定期テスト 小テスト	ふりかえりシート パフォーマンス課題 等	ふりかえりシート パフォーマンス課題 ノート 等
2学期	中世社会の成立と発展	平安末期の日本社会 鎌倉時代の日本社会 南北朝時代の日本社会 室町時代の日本社会	a:古代社会から中世社会への変化の原因や、中世社会の特徴について理解する。 b:中世社会の特徴や現代と関わる事象や文化について多面的・多角的に考察する。 c:日本中世史の諸事象について意欲的に学習に取り組んでいる。	定期テスト 小テスト	ふりかえりシート パフォーマンス課題 等	ふりかえりシート パフォーマンス課題 等
	中世から近世へ	戦国時代の日本社会 安土桃山時代の日本社会 江戸時代の日本社会	a:中世社会から近世社会への変化の原因や、近世社会の特徴について理解する。 b:戦国時代から江戸時代にかけての事象や文化について、現代とのつながりをふまえた上で多面的・多角的に考察する c:　日本近世史の諸事象について意欲的に学習に取り組んでいる。	定期テスト 小テスト	ふりかえりシート パフォーマンス課題 等	ふりかえりシート パフォーマンス課題 ノート 等

3学期	近代国家の成立と発展	明治時代の日本社会 大正時代の日本社会 昭和前半の日本社会 昭和後半の日本社会	a:近代から現代にかけての社会の変化や事象などを理解する。 b:近代国家になった日本の歴史を世界の歴史と関連させ、現代にも続く様々な問題の原因を理解し、解決に向けて自ら考察、構想をする。 c:近代から現代にかけての日本史の諸事象について意欲的に学習に取り組み、よりよい社会の実現を視野に、自身との関わりをふまえて学習をふりかえる。	定期テスト 小テスト	ふりかえりシート パフォーマンス課題 等	ふりかえりシート パフォーマンス課題 ノート 等

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度